



SOUNDLOOK

家庭用

AM/FMラジオ

SAD-7218

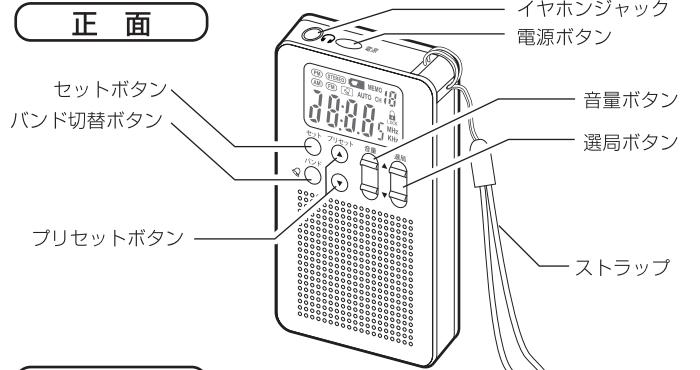
取扱説明書（保証書別途添付）

このたびはサウンドルック AM/FMラジオをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。なお、お読みになられたあとも、保証書とともに使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

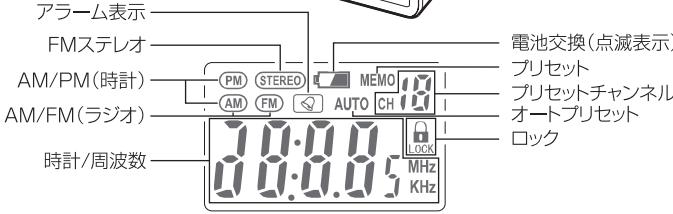
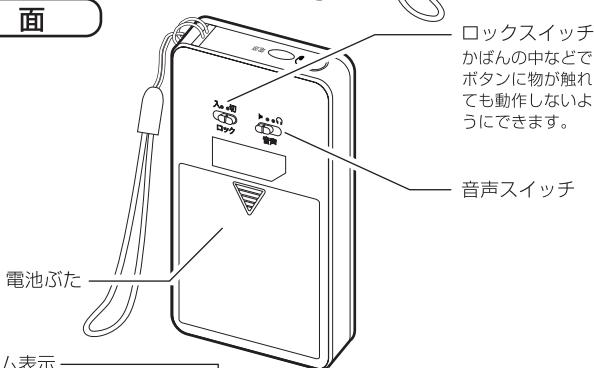
小泉成器株式会社

各部のなまえ

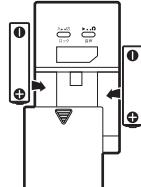
正面



背面



乾電池の入れかた



乾電池の交換時期

- 電池が少なくなると、液晶画面に■が点滅します。
- 音が弱くなったり、音量を上げると歪んだりする場合は、2本とも新しい乾電池と交換してください。
- 次のことをお守りください
 - ・乾電池は新しいものと古いもの、異なる種類のものを混ぜない
 - ・プラス \oplus とマイナス \ominus は正しく入れる
 - ・本機は電源を切っても時計が動作を続けます。長期間ご使用にならない場合は、電池を抜いて保管してください。
 - ・乾電池を交換する時は約30秒以内に入れ替えてください。
 - ・乾電池を取り外してから約30秒以上経過すると現在の時刻やプリセットした局が消えてしまいます。その時はもう一度設定し直してください。

使いかた

■電源の入れかた・切りかた

- 入：「電源」ボタンを押して、液晶画面が時計からラジオの周波数画面に切り替わったことを確認します。
切：「電源」ボタンを押して、ラジオの周波数画面から時計に切り替わったことを確認します。
※電源を切っても時計は動き続けています。

■時計の合わせかた

1. 本機の電源が切れた状態で「セット」ボタンを押します。
※時計の表示が点滅していることを確認します。
2. 「選局」ボタンの「▲」を押して時を設定します。
3. 「選局」ボタンの「▼」を押して分を設定します。
4. 「セット」ボタンを押して、設定を終了します。

■ロックスイッチ

かばんの中などでボタンに物が触れても動作しないようにできます。

■スピーカーとイヤホンの切り替えかた

スピーカー：裏面の「音声」スイッチを「▶」に合わせます。
※FMステレオ放送を受信しても、スピーカーからの音はモノラルとなります。
付属のイヤホン：裏面の「音声」スイッチを「◀」に合わせます。

■バンドの切り替えかた

電源入の状態で「バンド」ボタンを押してAM/FMを切換えます。

■選局のしかた

1. 「選局」ボタンの「▲」「▼」を押して、聴きたい放送局の周波数に合わせます。
2. 自動で選局する場合は、「選局」ボタンの「▲」「▼」を長押しします。

■放送局の登録のしかた

AM/FMそれぞれ10チャンネルまで登録できます。

- オートプリセット（電波状況の良い場所でセットして下さい。）
自動的に受信可能な周波数が検索されて、順次プリセットチャンネルに登録されます。
1. 「バンド切替」ボタンでAM/FMを選択します。
 2. 「バンド」ボタンを長押しします。
※液晶画面にAUTO.CHが表示されます。

※受信できる放送局が検索されて、自動的にプリセットに登録されます。

■プリセット

- 選局ボタンで合わせた周波数をプリセットチャンネルに登録します。
1. 登録したい放送局に合わせます。
 2. 「セット」ボタンを長押しします。
※液晶画面にMEMO、CHが表示されます。
 3. 「プリセット」ボタンを押して、登録したいプリセットチャンネルを選びます。
 4. 「セット」ボタンを長押しします。

■登録した放送局の聴きかた

1. 「バンド切替」ボタンでAM/FMを選択します。
2. 「プリセット」ボタンを押して、聴きたい放送局のプリセットチャンネルに合わせます。
※液晶画面にMEMO、CH、プリセットチャンネル番号が表示され、しばらくすると消えます。
- ※「選局」ボタンを押すと周波数を変えることができます。

■アラームの設定のしかた

設定した時間になるとアラームが鳴ります。

1. 本機の電源が切れた状態で「バンド切替」ボタンを押します。
2. 「選局」ボタンの「▲」で時を設定します。
3. 「選局」ボタンの「▼」で分を設定します。
4. 「バンド切替」ボタンを押します。
※液晶画面に[Q]が表示されアラームが設定されます。

鳴っているアラームを止める場合は、いずれかのボタンを押します。

※液晶画面の[Q]の表示が消えアラームが解除されます。

アラームを解除する場合は本機の電源が切れた状態で「バンド切替」ボタンを押します。

知っておいていただきたいこと

- 建物の中では電波が弱められます。ラジオの雑音が気になるときはなるべく窓際でお使いください。自動車の近くや工場、送電線のそばでは、雑音が入る場合があります。
- AM放送の送信所の近くでは、音のひずみや混信の発生する場合があります。
- FM放送の場合、イヤホンのコードをアンテナとして利用しています。スピーカーで聴く場合もイヤホンを接続し、できるだけ長く延ばしてお聴きください。
- AM放送の場合、アンテナが本機に内蔵されていますので、放送が一番よく受信できる方向に向けて聴いてください。
- 本機を湿気やほこりの多いところ、油煙の当たるところ、暖房器具のそば、直射日光の当たるところや自動車内など高温になるところに置かないでください。
- 本機は防水仕様ではありません。野外で使用するときはぬらさないようご注意ください。
- 録音したテープ・キャッシュカード・定期券・フロッピーディスクなどを本機のスピーカー部に近づけないようにしてください。大切な情報が消えてなくなることがあります。

アフターサービスについて

1. 保証書

●保証書は別途添付されています。保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

●保証期間中は
商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。
保証の記載内容により無料修理いたします。

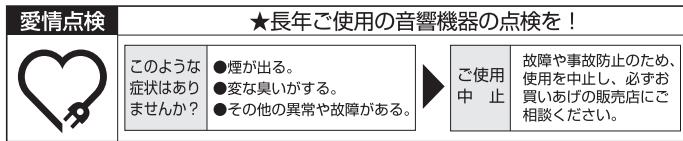
●保証期間が過ぎているときは
お買い上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

●AM/FMラジオの補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. アフターサービスについてご不明の場合

●アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、保証書に記載の小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。



お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。
また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

〈利用目的〉

お受けました個人情報は、商品・サービスに関するご相談・お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていただきます。尚、この目的のために小泉成器株式会社及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

ご意見・ご質問について

お客様相談窓口

■IP電話などからご利用いただけない場合
〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL.06(6262)3561 FAX.06(6268)1432

修理に関するお問い合わせ

東日本修理センター

■IP電話などからご利用いただけない場合
〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190 TEL.048(718)3340 FAX.048(718)3350

西日本修理センター

■IP電話などからご利用いただけない場合
〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL.06(6613)3145 FAX.06(6613)3196

部品に関するお問い合わせ

部品センター

■IP電話などからご利用いただけない場合
〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL.06(6613)3211 FAX.06(6613)3299

小泉成器株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号
TEL.06(6262)3561 FAX.06(6268)1432

受付時間：平日9:00～17:30

(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

2015年3月現在（所在地・電話番号などについては変更がある場合がありますので、その都度ご容赦願います。）

安全上のご注意

※ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。

また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

お読みになられた後は、お使いになる方がいつも見られる所に必ず保管してください。

△ **警告**：誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの

△ **注意**：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性があるもの

絵表示の例



記号は、禁止の行為であることを告げるものです。

図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。

図の中に具体的な指示内容が描かれています。

△ 警 告

!
機器内部に異物や水などが入った場合は、本機のスイッチを切る
そのまま使用すると、故障の原因になります。必ず販売店にご相談ください。

!
改造はしない、修理技術者以外の人は分解したり修理をしない
故障の原因となります。修理はお買い上げの販売店または「修理センター」にご相談ください。



本機を毛布などでおおった状態で使用しない

熱がこもって本機が変形したり、火災の原因になることがあります。

水につけたりしない

故障の原因になります。

!
異常に温度が高くなるところに置かない
本機の変形・変質・火災・故障の原因になることがあります。
直射日光の当たる高温の自動車内には置かないでください。

乾電池は加熱、分解したり、水や火の中に入れたりしない
乾電池の液もれ、破裂により、けが・汚損の原因になります。

乾電池の液もれが起こったら使わない
ショート、火災の原因になります。必ず販売店にご相談ください。
万が一、液が身体についたら、水でよく洗い流してください。

指定以外の乾電池、新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を
一緒に使わない
破裂により火災・けが・汚損の原因になります。



長時間使用しないときは乾電池を取り出しておく

乾電池の液もれで回路がショートし、火災・けが・汚損の原因になります。

乾電池のプラスとマイナスは正しく入れる

乾電池の発熱・液もれ・破裂により、火災・けが・汚損の原因になります。

乾電池は幼児の手の届かないところに保存する

万が一飲み込んだ場合には、ただちに医師とご相談ください。

△ 注 意

●お手入れは柔らかい布で拭いてください。

汚れがひどいときは、水か石けん水を布にふくませ、よくしぼってから拭き、その後からぶきしてください。

●ベンジンやシンナーなどは使わないでください。変色や変質の原因となることがあります。

仕様

受信周波数	AM:522~1629kHz FM:76~108MHz	電池持続時間	イヤホン約48時間、スピーカー約24時間	電源	DC3V(単4アルカリ乾電池×2本)
スピーカー	3cm(8Ω)×1	最大外形寸法	55(幅)×15(奥行き)×97(高さ)mm	質量	約60g(本体のみ)
実用最大出力	100mW(JEITA)	付属品	取扱説明書(本書)×1・保証書×1・イヤホン×1・ストラップ×1		

※本機の仕様及び外観については、改良のため予告なく変更することがあります。